

2026年9月1日
公益社団法人 新化学技術推進協会
グリーン・サステイナブル ケミストリー ネットワーク会議

グリーン・サステイナブル ケミストリー賞 候補業績募集

経済産業大臣賞、文部科学大臣賞、環境大臣賞
ベンチャー・中小企業賞、奨励賞

ベンチャー・中小企業賞に
賞金(50万円/件)が贈られます

応募締切
2026年11月20日(金) 厳守

公益社団法人新化学技術推進協会 グリーン・サステイナブル ケミストリー ネットワーク会議(略称: JACI GSCN 会議)は、第26回グリーン・サステイナブル ケミストリー賞(略称:GSC 賞)の業績を募集いたします。
グリーン・サステイナブル ケミストリー(略称:GSC、詳細はQRコードまたは協会ホームページリンクより参照)の推進に貢献する優れた業績を挙げた個人、団体を表彰いたします。奮ってご応募ください。
詳細や過去の表彰等については、JACI web サイト(<https://www.jaci.or.jp/>)をご覧ください。

第25回(2025年度)GSC 賞 | 受賞者

経済産業大臣賞	省エネ通信を実現する活性エステル型エポキシ樹脂硬化剤の事業化	DC(株)	有田和郎氏 岡本 竜也氏 鈴木 悦子氏 下野 智弘氏
文部科学大臣賞	資源自律に貢献する非貴金属ナノ触媒の創出	大阪大学	満留 敬人氏
環境大臣賞	多様な使用済みプラスチックを用いた資源循環事業の構築	(株)レノナック	

奨励賞	アミノ担持吸着剤を用いた省エネ型CO ₂ 分離回収技術の開発	川崎重工業(株)	奥村雄志氏 西部祥平氏 田中一雄氏 安原克樹氏 真鍋賢氏
	海洋生分解性PA4真球粒子およびバイオ原料化技術の開発	東レ(株)	小宮 健氏 土田 勉也氏 児玉 篤樹氏 東原武志氏 松本英樹氏
	精密発酵によるトマト由来機能性成分リコピンのグリーン・サステイナブル生産技術とその社会的価値	ファーマナ(株)	樺崎 庄吾氏 中川明氏 新谷隆史氏 増田直之氏 杉本明日成氏
	高安定樹脂の資源循環を拓くケミカルリサイクル法の開発	産総研総合研究所	南安規氏
	ケイ素化合物を用いたリン酸類の一段階エステル化反応による下水汚泥焼却灰のケミカルリサイクル	産総研総合研究所	永縄 友規氏



第25回(2025年度)GSC 賞表彰式
第15回 JACI/GSC シンポジウムにて
(会場：一橋大学一橋講堂)

募 集 要 項

I 応募区分

1. 三大臣賞(経済産業大臣賞、文部科学大臣賞、環境大臣賞)

GSC の推進に貢献する、

- ・GSC を基盤とする新規な技術・製品・サービス・システム
- ・GSC の体系化、GSC の教育に関わる研究、GSC の評価方法の確立、並びに普及啓発に関わる活動
- ・GSC における新規概念・手法の開拓、あるいは新規現象の発見・解析・解明
- ・GSC における飛躍的展開を促す科学的基盤の分野における独創的な学術的研究

の項目のいずれかを満たす業績であって、

- ① 産業技術の発展に貢献する社会実装されたものに経済産業大臣賞を授与する。
- ② 学術の発展・普及に貢献するものに文部科学大臣賞を授与する。
- ③ 環境負荷低減に貢献する社会実装されたものに環境大臣賞を授与する。

2. ベンチャー・中小企業賞

GSC の推進に貢献する中小規模事業体による業績で、GSC を基盤とする新規な技術・開発品・製品・サービス・システムを満たす社会実装されたものにベンチャー・中小企業賞を授与する。

※中小規模事業体の定義は、応募資格の項を参照

3. 奨励賞

GSC の推進においてその貢献が将来期待でき、

- ・GSC の推進に貢献しうる新規な技術・開発品・サービス・システム
- ・GSC の体系化、GSC の教育に関わる研究、GSC の評価方法の確立、並びに普及啓発に関わる活動
- ・GSC における新規概念・手法の開拓、あるいは新規現象の発見・解析・解明
- ・GSC における飛躍的展開を促す科学的基盤の分野における独創的な学術的研究

の項目のいずれかを満たす業績に奨励賞を授与する。

グリーン・サステナブル ケミストリー (略称:GSC) の説明(「GSC の定義」、「GSC 活動の指針」及び「GSC の事例」)につきましては、協会ホームページリンクもしくは QR コードより御参照下さい。
(QR コードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。)

協会 HP リンクはこちら→ https://www.jaci.or.jp/gscn/page_01.html

QR コードはこちら→



Ⅱ 応募資格

1. 共通の要件

- (1) わが国における GSC の推進に貢献する業績、あるいは GSC の推進においてその貢献が期待できる業績をあげた個人、法人及び任意団体とします(公益社団法人新化学技術推進協会の会員であることを要しません)。複数の個人、法人及び任意団体による連名応募も可とします。但し、応募者数は1業績に対して5個人・法人・団体を上限とします。複数応募者の場合は、申請の時点でその業績に対する各者の役割、分担を明確に記すこととします。
- (2) 研究や開発活動の終了から概ね5年を経過していない業績であることとします。但し、評価が定まるのに長期を要する業績で、過去5年以内に顕著な評価を受けるに至った業績も可とします。
- (3) 過去に GSC 賞を受賞した業績と同一の業績は再応募不可とします。但し、ベンチャー・中小企業賞(スモールビジネス賞からベンチャー企業賞・中小企業賞への改名を経て、2022年度より本名称)または奨励賞を受賞後に著しい進展が認められた場合、次のとおり再応募することができます。

過去に受賞したGSC賞	再応募できる応募区分
ベンチャー・中小企業賞 ^{注)}	三大臣賞
奨励賞	三大臣賞または ベンチャー・中小企業賞

^{注)}旧スモールビジネス賞、旧ベンチャー企業賞・中小企業賞を含む

- * 受賞者には、JACI/GSC シンポジウムでの受賞講演、ニュースレターへの寄稿、「受賞者の声」動画の撮影等、受賞に関連する JACI GSCN 会議の諸活動に協力していただきます。また、JACI/GSC シンポジウムにおいてポスター発表した実績が無い場合には、第16回 JACI/GSC シンポジウムにおいて受賞が決定した業績をポスター発表していただきます(シンポジウムの日程、場所は後日公表)。

2. ベンチャー・中小企業賞に関する追加要件

ベンチャー・中小企業賞の対象となる業績をあげた事業体は、以下の①及び②の両方の条件を満たすこととします。

- ① 資本金額または出資総額が3億円以下の事業体、または、常時使用する従業員が300人以下の事業体のいずれかに該当すること。(中小企業基本法・「中小企業者・製造業の範囲」に準拠)
- ② いわゆる大企業(①に該当しない企業)が実質支配するグループや組合に該当しないこと。
すなわち、大企業の出資が50%以上の企業、持分法適用関連会社等の大企業の連結対象企業でないこと。

III 応募要領

1. 応募手順

- (1) JACI web サイト GSC 賞ページからの申請 : ①と②の事項を下記 URL の申請フォームに入力してください。

JACI GSC 賞 : https://www.jaci.or.jp/gscn/page_03.html

- ① 応募区分の選択 : 三大臣賞、ベンチャー・中小企業賞、奨励賞から一つ
- ・ 三大臣賞、ベンチャー・中小企業賞、奨励賞のうち一つを選択してください。
 - ・ 同一業績での複数の応募区分への応募はできません。
 - ・ 中小規模事業体が三大臣賞または奨励賞へ応募することも可能です。
- ② 応募者名、業績の表題等必要事項

- (2) 応募書類の提出 : 下記書類を電子ファイルにし、電子メールに添付して送付してください。

応募区分によって必要書類、内容が異なりますのでご注意ください。
書式は JACI web サイト GSC 賞ページよりダウンロードしてください。

応募区分		三大臣賞			ベンチャー・ 中小企業賞	奨励賞	
		経済産業大臣賞	環境大臣賞	文部科学大臣賞		産	産以外
業績説明書	業績の説明 ^{*1}	○	○	○	○	○	○
	重要特許・論文リスト ^{*2}	○	○	○ ^{*5}	○	○	○ ^{*5}
	自己評価シート ^{*3}	○	○	○	○	○	○
重要特許・論文の写し ^{*4}		任意	任意	任意	任意	任意	任意

*1 図表含む; 業績の説明は 2,000 字程度 (2,000 字±200 字を目安)

*2 「業績の説明」に引用したものに限る

*3 選考基準(後述)に記載のすべての評価項目を含むこと。なお、新聞記事への掲載やテレビ出演など、応募者の業績に対する第三者(メディア等)からの評価・紹介実績がある場合も自己評価シートに記載すること。
ただし、文部科学大臣賞、奨励賞(産以外)およびベンチャー・中小企業賞に応募する場合は、「4) ライフサイクルアセスメント(LCA)」の提出は任意とし、応募業績について LCA 評価を実施している場合には、その成果の代表的な評価結果を提出できる。

*4 重要特許、論文、それぞれ 3 件以内; 業績説明書の内容説明文に引用されたもの

*5 自由書式

2. 応募締切

- (1) JACI web サイト GSC 賞ページからの申請 2026 年 11 月 20 日(金) 17 時 厳守
(2) 応募書類の提出 2026 年 11 月 24 日(火) 17 時 必着

3. 応募書類の送付先

電子メールでの送付のみとします。

宛先: 公益社団法人新化学技術推進協会 GSC 賞事務局 gscn26@jaci.or.jp

IV 選考方法

- (1) 選考は、応募時に選択した応募区分別に行います。
- (2) 一次選考として、JACI GSCN 会議を構成する団体から推薦された技術専門委員等による一次選考委員会が、書類審査を行い、候補業績を二次選考委員会に推薦します。但し、奨励賞は一次選考委員会のみで受賞業績を選考します。
- (3) 二次選考として、各界の有識者からなる二次選考委員会が、応募者のプレゼンテーションと質疑によって、受賞業績を選考します。

V 選考基準

GSC の観点から、以下**6項目**で応募業績の評価を行います。

- (1) GSC 適合度(詳細は本紙 2 頁の協会ホームページリンクもしくは QR コードより御参照ください。)
- (2) 社会的価値(インパクト及び波及効果)
- (3) 経済性・実現性・必要性
- (4) 新規性・独創性
- (5) 技術・研究・実践の発展性
- (6) 科学的・学術的妥当性

VI 表彰方法

- (1) 賞記及び盾をもって表彰します。ベンチャー・中小企業賞は1業績につき賞金50万円を贈呈します。
- (2) 表彰は第 16 回 JACI/GSC シンポジウムで行います(シンポジウムの日程、場所は後日公表)。
- (3) 上記シンポジウムにおいて受賞講演を行っていただく場合があります。
- (4) 受賞業績を JACI web サイトやニュースレター等を通して広報します。

VII その他

- (1) 応募締切後の応募内容の変更は認めません。但し、受賞内定後、選考委員会より業績題目の変更をお願いする場合があります。
- (2) 提出された申請書、資料は、本 GSC 賞の選考のためのみに使用します。また個人情報等は当協会のプライバシーポリシー(https://www.jaci.or.jp/images/privacy_policy.pdf)に従って取り扱います。

お問い合わせ：公益社団法人新化学技術推進協会
GSC 賞担当
〒102-0075 東京都千代田区三番町2番地
TEL:03-6272-6880 FAX:03-5211-5920
e-mail:gs-cn26@jaci.or.jp